



広報 Dazaifu City PR Magazine

だざいふ

2026
(令和8年)

1

No.1052

《群馬図》
齋藤家資料
太宰府市指定文化財

齋藤秋圃と、その三男梅圃は、江戸時代後期、
太宰府において町絵師として多くの作品を
生み出した。

駆け抜ける



くすの記の連載も85回を
数え、年末配布されるこの
1月号で最終回となります。
これまでお読み頂き本当に
ありがとうございました。
当初様々批判もありまし
たが、市トップとしての市
政への取組について分かり
やすくタイムリーな説明を
心掛けてきたところです。
また、内容も他人任せに
せず自分で責任を持ち、読
みやすさのために一段落5
行で文字数を合わせること
にもこだわって来ました。
言葉を最も大切にすべき
政治家こそがそれを怠り信
頼が地に落ちている昨今、
自ら23年親子で50年務めて
來ての信念であります。

そうした思いを込めた11
月議会最終演説全文掲載11
していきますのでご覧下さい。
そして一旦政治から離れ、
4月大学院に入学します。
いよいよお別れの時が来
ました。市の為市民の為に
とにかく私なりに一生懸命
やり切った2期8年でした。
深謝、そしてさようなら。

太宰府市長
楠田大蔵

くすの記

